## <若手技術者の研究支援制度について>

### 1. 制度設立目的

本制度は、鋼道路橋研究委員会に所属する官庁、大学、民間企業、個人らが技術研鑚のために研究 テーマを持ち活動する場合、その活動の支援として資金的援助を行うと共に、会員各位の技術力の向 上、また会員への幅広い技術情報の提供を目的とします。

#### 2. 応募資格

- ・ 応募資格は、本会に登録されている委員が所属する官庁、大学、民間企業、個人の全てを対象と します。したがって、本会に委員として登録している本人だけではなく、登録委員が所属してい る会社の職員も対象とします。
- 本制度の申請目的が、鋼道路橋研究委員会の活動と関係していること、かつ研究内容を総会もしくは小委員会での発表が可能な方。
- ・ 同一個人、企業、団体からの応募は1回/年とします。また、同一個人、企業、団体への偏りが 無いように配慮します。

#### 3. 支援内容

- ・ 支援要請に対し、研究費50万円/件を上限とします。
- ・ 年間予算は 50 万円を上限とし、申請状況、内容により上限値を超える場合は、常任委員の承諾 を得ることとします。
- ・ 機器、機材、ソフト購入など、研究完了時に資産となり得るものについての支援は本制度の対象 外とします。

# 4. 報告会

・ 本会から支援を受けた方は、プログラム終了後報告会で発表して頂きます。報告会は、関連小委員会または総会の場を考えていますが、内容に応じ別途報告会を開催します。

### 5. その他

申請研究テーマで投稿する論文については、本制度の支援を受けていることを明記する。

#### 6. 申込先

次ページの申し込み用紙に必要事項を記入し、下記アドレスまでメールかFAXしてください。

鋼道路橋研究委員会 事務局 石川 雅人

Mail: mi1178@docon.jp

FAX : 011-801-1541

## 令和 年度 鋼道路研究委員会 研究支援申込書

申請者氏名		
所属機関名(大学・会社等)		
研究テーマ名	要望額	
●連絡先(住所、電話、FAX、e-mail等)		
●研究概要(目的、内容、目標等を具体的に記述してください)		
●研究経費(当支援金の使用用途について記載する)		
●備考(その他)		

※1.以上の内容については全体でA4用紙2枚以内であれば各項目の行数を変更しても構いません。 ※2.本支援は、鋼道路橋研究委員会の会員となっている大学、企業に所属する職員、学生を対象とします。